

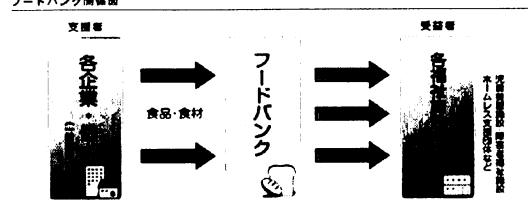
NPO法人  
**フードバンク山梨**

- ① フードバンクとは？
- ② アメリカのフードバンクから学ぶ
- ③ フードバンク山梨の活動
- ④ 食のセーフティネット事業

### ① フードバンクとは？

賞味期限内の食品で、まだ十分食べられるにもかかわらず、印字ミスや箱が壊れたりして販売できない食品を企業や農家などに寄贈していただき、障がい者施設、児童養護施設、生活困窮者などに無償で提供する活動です。

フードバンク関係図



資料 農林水産省

### 日本の中の世界の食

日本が一年間に消費する食べ物の量 消費 9100万トン

日本が一年間に輸入する食べ物の量 800万トン

日本が一年間に廃棄する食べ物の量 1900万トン

食料の約6割を海外からの輸入に頼る。日本。でも、私たちはその多くを捨ててしまっています。私たちの食のあり方も問われています。

(資料) 世界食料デー月間 ハンガー・フリー・ワールド (C) hunger free world.

### 日本の中の食品ロス

食品廃棄物の発生と流れ

食用仕向量 9,100万トン

食品関連事業者 (食品メーカー、卸・小売店、飲食店) から発生する食品廃棄物 1,800万トン

家庭から発生する食品廃棄物 1,100万トン

食品廃棄物(計) 1,900万トン

まだ食べられる食品ロス 500~900万トン

再生利用 焼却等

日本では、年間約1,900万トンの食品廃棄物が排出されています。この中には、本来食べられるにもかかわらず捨てられているもの、いわゆる「食品ロス」が約500~900万トン含まれると推計されます。

資料 農林水産省/財団法人食品産業センター

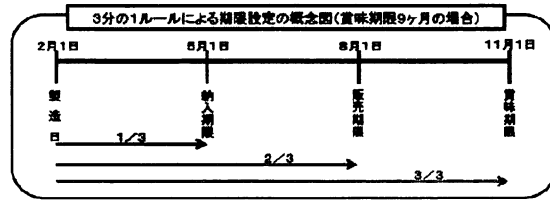
## 食品の期限表示、納入期限、販売期限の設定



(参考) 食品の期限表示や納入期限・販売期限の設定について

消費期限・賞味期限は、客観的な指標に基づき設定された期限に1未満の係数(安全係数)をかけて設定することが基本ですが、メーカーの商品展開戦略などから必要以上に短く設定されることがあります。

また、小売店などが設定するメーカーからの納入期限及び店頭での販売期限は、製造日から賞味期限までの期間を概ね3等分して設定される場合が多くなっています。(いわゆる3分の1ルールと呼ばれるものです。)



資料  
農林水産省

## 寄贈食品の例



### 外箱の破損



## 寄贈食品の例



### 外箱の破損



## 寄贈食品の例



### 過剰品



工場では、欠品を出さない様、多めに作る。  
1日に60~100丁ほどの豆腐が出る。

# 寄贈食品の例



## 返品

発注ミス  
販売期限切れ

定番カット  
シーズン商品  
等



販売期限切れ(賞味期限まで十分な期間がなく、お店で販売できなくなったもの)

# 寄贈食品の例



## 防災品



市町村でも定期的に入れ替えを行う

## ② アメリカのフードバンクから学ぶ



## アメリカでは45年の歴史



1967年、アメリカでフードバンクの活動が始まり、現在では全米で200箇所の拠点をもち、貧困層を支えている。  
1年間にフードバンクを利用する人は3700万人にのぼる。



日本では2002年に、チャールズ・E・マクジルトン氏がセカンドハーベスト・ジャパンを設立した。



シカゴのフードバンク



総工費25億円のオフィス。  
1万人以上の市民からの寄付により建てられた。

提供 「フードバンクという挑戦」著者 大原悦子氏

シカゴのフードバンク



・オフィスの中にある倉庫はアメフトコート5面分。  
・NPOだがスタッフは130人、毎日8万5千食を運んでいる。

提供 「フードバンクという挑戦」著者 大原悦子氏

食品を集める取り組み、政府からの支援



アメリカ政府がフードバンクをサポート。  
現物の食品寄贈が約20億円分、現金支援が約2億円ある。



農作物価格安定政策により買い上げられた作物は、フードバンクに寄贈される仕組みがある。  
写真は、赤く熟したトマト。

郵便局からの全面的な協力



・スタンプアウトハンガーというイベントを開催。



・全米の郵便配達人が23万人参加して、郵便物とともに市民から3万3千トンの食品を集めた。

提供 「フードバンクという挑戦」著者 大原悦子氏

The Supplemental Nutrition Assistance Program (SNAP)

- ・低所得者や無所得者が栄養のある食品を購入するための支援策。2008年にフードスタンプ（食料券）から EBTカード（デビットカードのようなもの）に変更。
- ・食品のみに利用。タバコ、酒、家庭用品、レストランなどでの食事には使えない。また消費税は免除。
- ・2010年3月のスナップ利用者は4千万人（国民の約8人に1人）を突破。
- ・一人当たりの平均支給額は132ドル（1万560円）

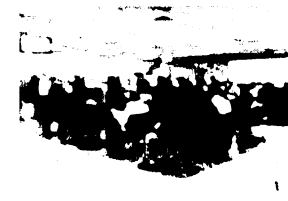
セントメアリーズ フードバンク



施設内に政府の担当者が常駐するオフィスがあり、その場で相談申請ができる環境になっている。



政府とセントメアリーズの担当者から説明を受ける。



食品を受け取る際の面談で、SNAPについての相談もできる。

企業からの食品提供を増やすための  
様々な工夫と法制化



①ビル・エマーソン食糧寄附法

善意で寄附した食品が原因で万が一トラブルが発生した場合でも、故意や重過失がない限り寄附した側は法的責任が問われない。

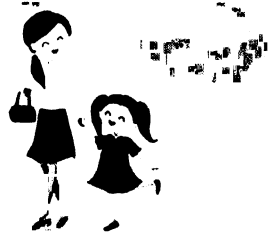
②物(食糧)の寄付に対する税の控除(特に企業や農家) 現物寄付の場合には原価の2倍までの控除が受けられる優遇策が設けられている。

③賞味期限切れの商品を扱う際の全国共通ルール 保管条件や保存期限等を守ることにより、まだ食べられる食品を提供できる。(賞味期限≠食べられない)

③フードバンク山梨の  
活動



### 子ども教育プロジェクト 絵本の上映



手作り絵本  
「フードバンクってな〜に？」

真剣に耳を傾ける150名の子どもたち

**山梨市立牧丘第一小学校で初のお披露目**

### 施設への配送 (食品配送ボランティアさんとともに)

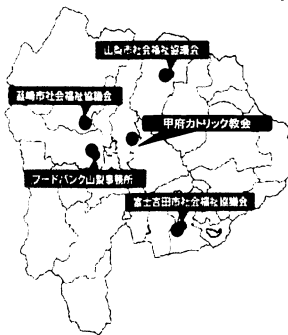


毎週月曜日にスケジュールを組んで施設へお届けしています。

### 配送拠点



「施設配送の拠点」5ヶ所



**山梨市社会福祉協議会**

・10施設、団体

**韮崎市社会福祉会**

・5施設、団体

**富士吉田市社会福祉協議会**

・7施設、団体

**甲府カトリック教会**

・7施設、団体

**フードバンク山梨事務所**

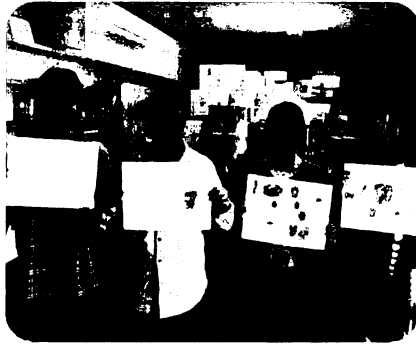
・12施設・団体

### 生活困窮者支援団体 やまなしライフサポートが 実施する炊き出しへの食材を提供



**フードバンク山梨では食材提供を担当**

### 障がい者授産施設との協働



フードドライブ  
のBOXに貼る  
イラストを書い  
てもらいました

毎月1~2回 未来コンパニーとの協働

### もったいない野菜の収穫体験



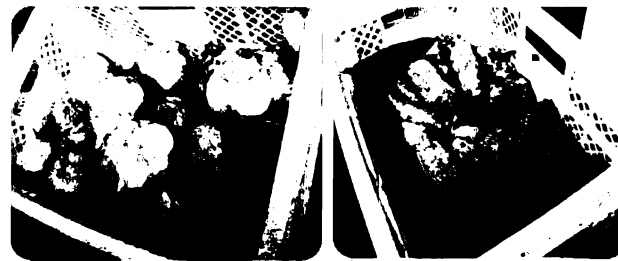
2010年5月 児童養護施設の子どもたちとのレタス収穫

### もったいない果物の収穫体験




2012年6月9日(土)  
児童養護施設の子どもたちとのさくらんぼ収穫(2施設)

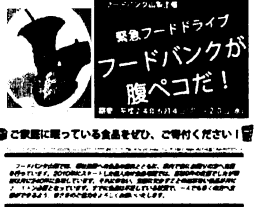
### 農家から野菜の寄付



2010年7月 北杜市の農家より寄付

## 県内全域、14団体がつながった食品寄贈のお願い～フードドライブ～

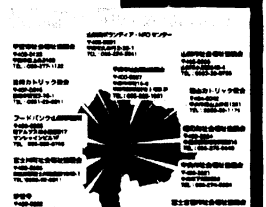




ご家庭に持っている食品をぜひ、ご寄付ください！

ご寄付いただきたい食品

- 賞味期限が切れていない食品
- 賞味期限が切れていない食品
- 賞味期限が切れていない食品
- 賞味期限が切れていない食品
- 賞味期限が切れていない食品



第5回フードドライブのご案内

2012年7月に開催した「フードドライブ」は、11の参加団体から、計15.8トンの食品が寄せられました。

## フードドライブ


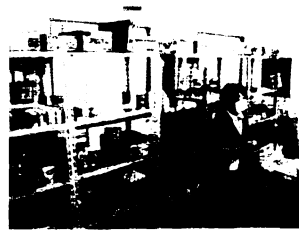
2009年冬 第1回  
食料寄付 4.3トン

2010年夏 第2回  
3トン

2010年冬 第3回  
3トン



2011年夏 第4回  
1.3トン

2011年冬 第5回  
3トン





倉庫の食品が底をつき始めたため、食品寄贈を呼びかけるフードドライブを6月に緊急開催しました。

過去6回の開催で  
15.8トンもの善意が寄せられました。

## 「きずなBOX」の取り組み ～買い物ついでに食品寄付を～




あなたの支援を待っている人がいます

毎月2.5トンの食品が必要です

生活困窮されている方が県内で増加！

食品を受け取っている方からのメッセージ

実施期間 8/6～8/31



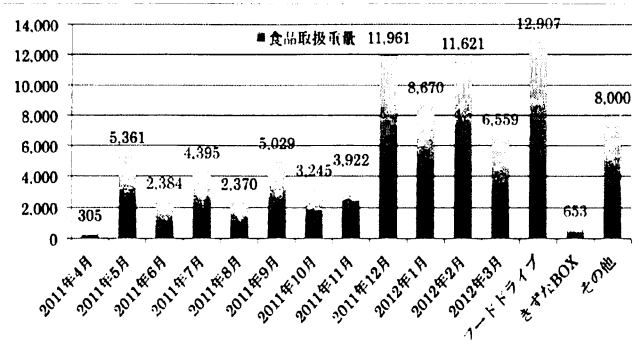


**スーパーやまと 全14店、Aコープ白根店・甲西店で8月31日まで実施**



ボックスを人目につくように一新しました。  
これまでに第1回 377.6kg、第2回 235.0kg の食品と想いをお届けしました。


**フードバンク山梨の食品取扱重量**  
1年間でおよそ87トン



年月	食品取扱重量 (kg)
2011年4月	305
2011年5月	5,361
2011年6月	2,384
2011年7月	4,395
2011年8月	2,370
2011年9月	5,029
2011年10月	3,245
2011年11月	3,922
2011年12月	11,961
2012年1月	8,670
2012年2月	11,621
2012年3月	6,559
フードドライブ	12,907
きずねBOX	653
その他	8,000

フードバンク山梨での2011年4月～2012年3月までの食品取扱重量

**提供企業**



同業書舗 27社 ●株式会社ティ・エフ・シー ●洋菓子 ジア・マリア ●株式会社渡辺商店  
●株式会社はくばく ●株式会社入光 ●株式会社サンフードジャパン ●八ヶ岳オーガニック野菜の里  
●株式会社なかむら ●有限会社権原農場 ●コンビニ・アリエ ●株式会社富士メディカルサービス  
●株式会社戸田酒販 ●株式会社あけの ●(株)山和食品 ●八雲製菓(株) ●(株)オシザワ  
●北社食品(株) ●(有)キーズ ●ルーブル ●ジャパン・シーズニング株式会社 ●太陽食品株式会社  
●有限会社ジャムクラフトとりはた ●全労済情報センター ●株式会社サンキムラヤ ●他5社

合計29社

**協力団体・企業**

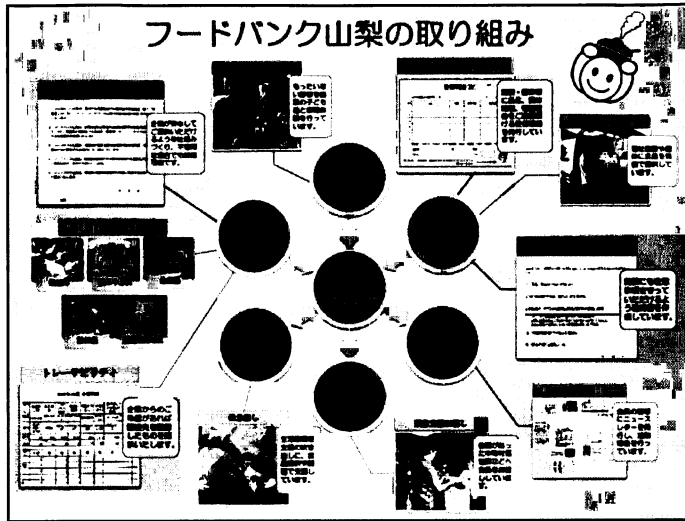
●セカンドハーベスト・ジャパン ●中央海産物 ●曹洞宗山梨県寺族会 ●㈱日本アクセス  
●山梨県ボランティア協会 ●UTY環境キャンペーンプロジェクト ●山梨県社会福祉協議会  
●バルシステム生活協同組合連合会 ●TDK㈱ ●㈱富士通システムソリューションズ  
●M農園 ●喜久屋農園 ●貴昭園 ●山梨英和高等学校 ●㈱タダノ ハートフルポケット  
●他5団体・企業

**食品配布先施設・団体・機関**

☆児童養護施設 → 6施設  
☆障がい者通所施設・授産施設 → 23施設  
☆路上生活者支援(炊き出し) → 1団体  
☆外国人支援団体 → 3団体  
☆県(福祉事務所など) → 5機関  
☆市役所(福祉課) → 16市町  
☆社会福祉協議会 → 11団体  
☆その他団体 → 16団体

定期配送 } 計81施設・団体  
不定期配送 }

2012年3月現在



### フードバンクファームの実施

フードバンクファームとは参加者の社会性や自尊心の回復、地域農業の活性化を目的として実施する、農業体験を通じた社会的就労のことを指す。

7月13日                      8月8日

NPO法人フードバンク山梨

### 社会的就労とは

様々な理由により就労困難な状態にある人が一般就労へ向かう中で行う訓練的な就労のことを指します。

フードバンク山梨では真の自立には自尊感情や社会性の向上、他者とのコミュニケーション能力などが必要不可欠と考えてます。そのため社会的就労を通して、それらの要素を時間をかけて養います。

NPO法人フードバンク山梨


## ④ 食のセーフティネット

### 事業

命を支える食と心の絆を届けます



食のセーフティネット事業  
山梨県内の連携確約書締結市町・団体



市町 14市町  
県機関 3団体  
社会福祉協議会 9団体  
連携支援団体 4団体

食のセーフティネット事業  
担当者経由の申請で、連携した支援に

食品配達申請書

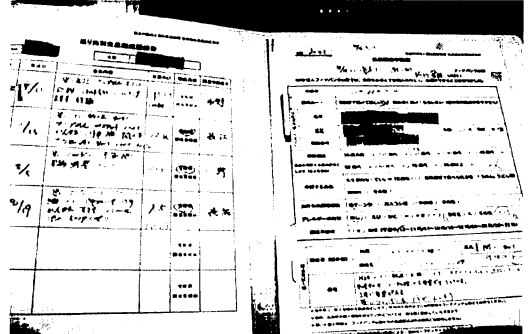
フードバンク山梨

NPO法人フードバンク山梨では、食品を必要とする個人の方にも、お届けできることになりました。

申請日	年 月 日	申請者 氏名	〒月 ( 町)
届け先	〒月 ( 町) 番地		
住所	〒月 ( 町) 番地		
氏名	年齢	性別	男・女
家族構成	10歳未満 人 ( 才)	10歳代 人	20歳代 人 30歳代 人
食品を必要とする理由(申請書に記入してください)	40歳代 人	50歳代 人	60歳代 人 70歳代以上 人 合計 人
希望する食品	(明 米、調味料、野菜など)		
アレルギー	電子レンジ / ガスコンロ / 炊飯器 / 電気ポット / その他 ( )		
その他	お米 / 小麦 / 卵 / 牛乳 / その他 ( )		

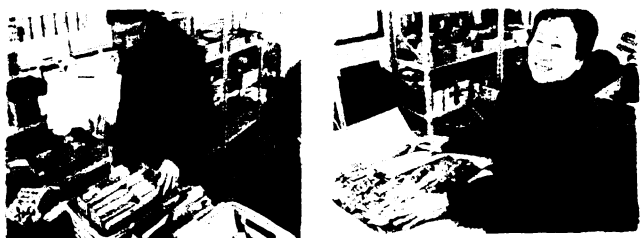
利用者とフードバンク山梨の間に市町・支援団体の担当者を入れることで、連携して支援するネットワークづくりを促進します。

食のセーフティネット事業  
個別ファイルで管理



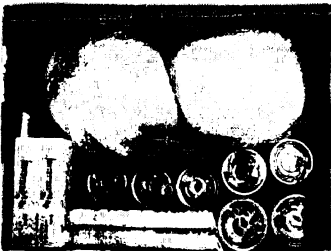

お手紙と返信ハガキの状況、担当者との連携の記録を集約して管理します。

食のセーフティネット事業  
個別ファイルをもとに食品を厳選



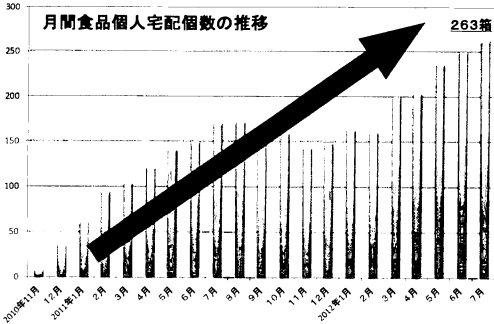
個人別ファイルには、お手紙と返信ハガキによる交流の状況、担当者との連携の記録が明記されています。これを確認しながら送る食品を選んでいきます。

食のセーフティネット事業  
箱詰めされた食品は当日中に発送

4人家族用、約10Kg

食のセーフティネット事業  
2012年7月には過去最多、263箱を配布

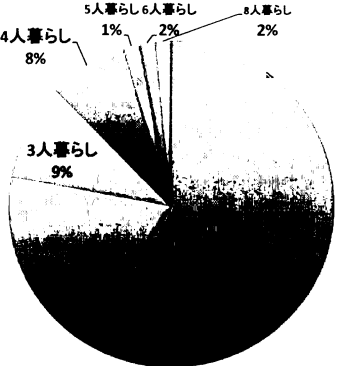


月間食品個人宅配個数の推移

263箱

毎月2回、第1、3週に配送。

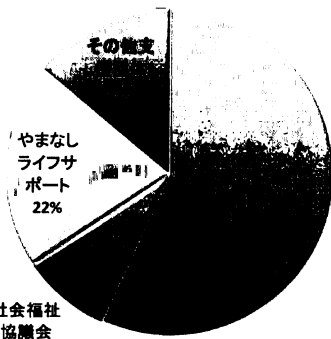
食のセーフティネット事業  
単身世帯が半数以上を占める



世帯構成	割合
1人暮らし	51%
2人暮らし	28%
3人暮らし	9%
4人暮らし	8%
5人暮らし	1%
6人暮らし	2%
8人暮らし	2%

世帯構成 内訳(2011年12月9日発送分)


食のセーフティネット事業  
2011年度、申請元機関・団体内訳



申請元機関・団体	件数
県・市・町	152件
社会福祉協議会	24件
やまなしライフサポート	54件
その他支援団体	38件
合計	268件

その他支援団体一覧



- ・外国人支援団体
- ・小学校
- ・定時制高校
- ・障がい者授産施設
- ・震災避難者
- ・介護支援事業所

**福祉課 職員からの声** 

①生活保護には至らなくても、ギリギリの生活をしている人がたくさんいる。生活保護を受けると就労しにくくなる為、食べ物さえあればその間に仕事を見つけ、自立する事ができる。  
相談件数はここ近年で急増した。

②食べ物を支給することで、借金をせずすみ、社会復帰できる方がたくさんいる。


③余っている食材を福祉に活用し、困窮者支援をしていくことは、税金の削減にもなり、国全体が潤うことではないか。





**環境大臣へ  
フードバンク活動支援要請** 



2010年1月 小沢環境大臣事務所訪問

**農林水産省と厚生労働省への  
フードバンク活動支援要請** 



2011年5月  
農林水産省  
食品産業企画課 食品環境対策室 へ  
要請書提出

2011年6月  
厚生労働省  
社会・援護局 地域福祉課  
へ  
要請書提出

厚川厚生労働人課長

今後のフードバンク活動の展開  
一歩(表) 表紙・126頁

NPO 法人 フードバンク山梨

**南アルプス市・甲府市へ  
フードバンク活動支援要請** 




2011年6月 南アルプス市長訪問  
賛同書をいただきました



2011年9月 甲府市長訪問

**支援機関との信頼関係を促進するため  
フードバンク連携会議・全体会を開催...**



2012年3月、山梨県、県福祉事務所、市町福祉課、社会福祉協議会等の  
19機関が出席。

**食のセーフティネット事業**

**食品と一緒に送る手書きの手紙**

寒にも入り、冬らしく先日は雪も降り、乾燥続きの空気が少しばかりうるおいたね。お身体の具合はいかがですか。お辛いこととお察しいたします。焦らずに養生なさってくださいね。おハガキありがとうございます。喜んでいただき、私どもの励みになります。奥様はお仕事に戻られたとのこと、何よりです。“止まない雨はない”と言います。お身体に気をつけてお過ごしください。

小寒も過ぎ、先日はまたささやかに雪が降り、冬本番ですね。  
新しいお仕事も見つかったそうで、お子様たちも大喜びのことでしょう。その笑顔に励まされ、お体を大切に、前を向いて歩いてください。

**食のセーフティネット事業**

**食品を受け取った方からの返信はがき**

去年12月、本当に息を要した時、直ちに対応して下さいました。孫とふたり命を救われました。大きすぎなく真実、命の恩人です。品物が届くたび、孫とふたり喜びました。季節の言葉、健康を気遣って下さる言葉、荷物の中には愛情があふれていました。お顔は知りませんが、荷造りをして下さる皆さまの姿に思いを馳せ、感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございます。

60代女性 孫と2人暮らし(2月)

品物が届きました。当日私は前日から続く偏頭痛で伏せていました。孫は朝から玄関にハンコを用意して待っていました。ここに書くのは恥ずかしいのですが、ここ数年ほんとに大変な思いをしてました。2年前、1日に豆腐1丁しか食べさせることが出来ない時がありました。体の大きな孫は空腹で眠れずに夜中にフト泣いていました。その姿は、今でも忘れません。今皆さまにこうして助けをいただけて本当に感謝しています。

60代女性 孫と2人暮らし(10月)

**食のセーフティネット事業**

**食品を受け取った方からの返信はがき**

荷物が届く土曜日はこうしてつながっているんだって涙が出ます。3歳の息子と山梨に知り合いのいない私にとって今は心の励みになっています。

ひとり親家庭

大震災より1週間、食料配給がありませんでした。配給が始まって住宅孤立で、避難所の残り物でした。  
山梨の知人に助けられて来ましたが、仕事が見つからず切羽詰まっていたところをフードバンク山梨様に、「生きる!」「生きてる!」を思い出させていただき、感謝しております。  
仕事が見つければ、自然と恩返しをしたいです。

震災で宮城県より避難された夫婦

**食のセーフティネット事業**

**食品を受け取った方からの返信はがき**

還暦60才となった私にとって、段ボール箱にぎっしり詰められた真心いっぱい食品に涙が止まりませんでした。

正直、現在の仕事は骨、身に染みる辛さですが、仕事ができることに皆様の恩と真心にしっかり応え、結果が出せるよう頑張る所存です。

残された余命を確実に歩みたいと思います。

本当に有難うございました。


遅くなりましたが、新年明けましておめでとうございます。

去年は本当に心温まる食品を提供していただき、ありがとうございました。


12月上旬より週6日の仕事(バイト)をしております。

これを機になんとか良い方向に行けるようがんばってみます。


毎日厳しい寒さが続きますが、スタッフの皆様も体気をつけて頑張ってください。



**60代ひとり暮らし男性**



**自立され、食品宅配が終了した50代男性**



ご清聴ありがとうございました